OLicenseサーバー ログフォーマット

内容

イントロダクション 2

一般のフォーマット 2

イベントフォーマット 2

フィールドの説明 3

- App 3
- ClIds 3
- ErrMarker. 3
- ErrCode 3
- ErrMsg 3
- Host 3
- LId 3
- License 4
- LKey 4
- Lock 4
- MatchID 4
- Module 4
- Modules 4
- Time 5
- User 5

エラーコード 5

© 2025 ENSOFT CORP.

イントロダクション

OLicense サーバーログファイルには、サーバーの起動やシャットダウンなどのシステムイベントやクライアントからのライセンス要求など、サーバー上で発生するイベントに関する情報を記録するため、動作中にOLicense サーバーによって書き込まれたメッセージのログが含まれます。

ログファイルは追加されています。つまり、OLicense サーバーが再起動されると、前のメッセージは上書きされませんが、OLicense サーバーは毎月新しいログファイルを開始します。ログファイルの名前は、OL*〈YYYYMM〉*.log で、*〈YYYYMM〉は、4桁の西暦と2桁の月で表されています。例えば*、2017年の12月のメッセージは、「OL201712.log」にあります。

一般のフォーマット

ログファイルのメッセージは、1行につき1つずつ書き込まれ、通常各メッセージは、サーバー上で発生した単独のイベントを識別しています。一般的にイベントメッセージはセミコロンで区切られた一連のフィールドで構成されます。イベントメッセージの一般的な形式は、次のとおりです。

```
<type>; ID: <id>; <details>
```

説明:

- <type> はイベントタイプです。 ‘t#’ （‘t0’, ‘t1’, etc.） のフォーマットを使用しています。
- <id> は、メッセージIDです。サーバーが起動する際にゼロから始まり、後続のメッセージ毎に1つずつ増えます。
- <details> は、イベントに関する詳しい情報を提供する一連のフィールドを表します。表示された特定のフィールドは、イベントタイプによります。次のセクションの表にて、詳しく説明されています。

イベントフォーマット

イベントタイプ	説明	フィールド
t0	System event	(場合による*)
t1	Successful license request	Lock, Time, User, Host, MatchID, App, Vers, Module, License, LId
t2	Successful license refresh	Lock, Time, LId
t3	Successful license release	Lock, Time, User, Host, ClIds, LId
t4	Failed license request	ErrMarker, Lock, Time, User, Host, ClIds, LKey, App, Vers, Modules, ErrCode, ErrMsg
t5	Failed license request	ErrMarker, Time, LKey, ErrCode, ErrMsg
t6	Failed license refresh	Lock, Time, MatchId, License, Module, LId

** -通常、 システムイベントメッセージは、発生したシステムイベントを記述するフィールドで始まり、イベントに関する追加の詳細を提供するために 1 つ以上の追加のフィールドを持つ場合があります。*

© 2025 ENSOFT CORP.

フィールドの説明

App

```
App: <product_id>
```

要求している製品を識別します。例：“SimDiff 4 Team”

ClIds

```
ClIds: <client_id_list>
```

要求をしているクライアントのクライアントIDを特定します。クライアントIDは、セミコロン;で区切られています。また、SimDiffのユーザー指定クライアントIDも、クライアントID自体にセミコロンがあります。こちらは、ログファイルメッセージを解析するスクリプトを書く際に、ご注意いただく点です。

ErrMarker

```
** Error
```

このフィールドは、サーバーエラー（主に t4 及び t5 メッセージタイプですが、時に t0 も含みます）を含む全てのメッセージの先頭に配置される単純なマーカーです。ErrCode フィールドと ErrMsg フィールドを使用することで、エラーの詳細を取得できます。

ErrCode

```
ErrCode: <code>
```

発生したエラーのエラーコードを特定します。例：「705」または「711」
ErrMsg フィールドには、エラーのコードが何を意味しているかについての簡単な説明があります。可能性のあるエラーコードと説明の一覧はこの文書の最後に記載されています。

ErrMsg

```
ErrMsg: <message>
```

エラーコードが何を意味しているかについて簡単に説明しています。

Host

```
Host: <hostname>
```

ライセンス要求を送信したマシンのホスト名を示します。

LId

```
LId: <checkout_id>
```

© 2025 ENSOFT CORP.

イベントが関連付けられているライセンスチェックアウトを識別します。新しい Lid は、ライセンスが最初に取得された時に生成され、そのチェックアウトの後続のイベント（例：ライセンスリフレッシュ、ライセンスのリリース）には、同じ Lid が適用されます。

License

```
License: <license_id>
```

成功したライセンス要求を満たすために使用されたサーバー上のライセンスを識別します。（ID は、セーバーのウェブインターフェイスに表示される ID と一致します）

LKey

```
LKey: <mfgr_id>
```

ライセンス要求に関連付けられたマニュファクチャ ID を識別します。ENSOFT の現在の ID は、「ensoftcorp-89666d2e@ens1042」です。しかし SimDiff のフォールバックが、以前の ID「EnSoftCorp-7343D2EC@19」で失敗したライセンス要求を再送信しようとすることもあります。このフォールバック試行は、エラー709 発生の原因となる可能性がありますが、これは無視できます。

Lock

```
Lock: <lock_code>
```

ロックコードは、要求されているライセンスチェックアウト操作を識別します:

- 0: ライセンスチェックアウトのリリース
- 1: ライセンスチェックアウトの取得
- 2: ライセンスチェックアウトのリフレッシュ
- AutoOff: 取得したライセンスを更新できない

MatchID

```
MatchID: <client_id>
```

ライセンスチェックアウトを成功させるために、ライセンス取得のために使用されたクライアント ID を識別します。

Module

```
Module: <module_name>
```

成功したライセンスチェックアウトの、要求されたモジュールを識別します（SimDiff にはモジュールが 1 つあるのみで、その名前は「base」です）。

Modules

```
Modules: <module_name_list>
```

© 2025 ENSOFT CORP.

失敗したライセンスチェックアウトの、要求されたモジュールを識別します（SimDiff にはモジュールが 1 つあるのみで、その名前は「base」です）。

Time

```
Time: yyyy.mm.dd-HH:MM:SS
```

イベントの日付と時刻（クライアントの時間ではなく、サーバーの時間）を識別します。

User

```
User: <username>
```

ライセンス要求を送信したユーザーアカウントのユーザー名を示します。

エラーコード

下表は、ENSOFT ライセンスをホストするサーバーで起こり得るエラーコードをまとめたものです:

ErrCode	ErrMsg	備考
703	No floating license free	ワークグループフロートライセンスに関して、同時ユーザー数の上限のためライセンスチェックアウトが拒否されたことを示します
705	No licenses available for user/host	通常、ユーザーが、OLicense サーバーにロードされたライセンスファイルの保守日には新しすぎる SimDiff バージョンを利用しようとしている際に起こります；ENSOFT までお問い合わせください
706	No licenses available for product	通常、ユーザーがライセンス設定で間違った製品を選択したことを意味します。例：「SimDiff 4 Professional」のライセンスに「SimDiff 4 Team」を選択した場合
707	Invalid date or key mismatch in request	サーバーとクライアントの日付設定が一致していない場合に発生する可能性があります
709	No license available for request key	ENSOFT のライセンス要求を無視できる可能性があります；LKey フィールドの説明をご覧ください
710	Server/Database error	データベースファイルを復元する必要がある可能性があります；ENSOFT までお問い合わせください
711	Group pool fully occupied	ワークグループライセンスに関して、新しいクライアントがアクティブクライアントのプールに加わる要求をしましたが、プールがいっぱいのため拒否されたことを示します

© 2025 ENSOFT CORP.